※※2017年8月改訂(第6版) ※2008年7月改訂

法: 気密容器、室温保存

(「取扱い上の注意」の項参照)

使用期限:容器、外箱に表示

商品番号 71

漢方製剤

テイコク四物湯エキス顆粒

日本標準商品分類番号 875200

承認番号	(61AM)3747
薬価収載	1987年10月
販売開始	1987年10月

# ※〔組成・性状〕

	本品 7.5 g 中		
組成	日局 ト	ウ キ・・・・・ 3.0 g	
	日局 シャ	クヤク····· 3.0 g	
	日局 セン	キュウ····· 3.0 g	
	日局 ジ	オ ウ・・・・・ 3.0 g	
	上記の混合生薬より製した水製乾燥エキス3.03 g		
	を含有する。		
	St. Long Bl.	乳糖水和物、結晶セルロース、	
	添加物	ステアリン酸マグネシウム	
	剤形	顆粒剤	
性状	色	淡褐色	
	におい	わずかに特異なにおい	
	10251	12 3 % (C.)(1 <del>X.</del> 2 (C.)(2)	
	味	甘い	
	識別コード	TEIKOKU 71 (分包品に表示)	

#### 〔効能・効果〕

皮膚が枯燥し、色つやの悪い体質で胃腸障害のない人の 次の諸症:産後あるいは流産後の疲労回復、月経不順、 冷え症、しもやけ、しみ、血の道症

## 〔用法・用量〕

通常成人1日3回、1回2.5gを食前に経口投与する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

# 〔使用上の注意〕

- 1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)
  - (1)著しく胃腸の虚弱な患者 [食欲不振、胃部不快感、 悪心、嘔吐、下痢等があらわれることがある。〕
  - (2)食欲不振、悪心、嘔吐のある患者 [これらの症状 が悪化するおそれがある。]

#### 2. 重要な基本的注意

- (1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状) を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察 し、症状・所見の改善が認められない場合には、継 続投与を避けること。
- (2)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複 に注意すること。

### 3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる 調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

		頻度不明	
消化器	- K	食欲不振、胃部不快感、悪心 嘔吐、下痢等	`

#### 4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量す るなど注意すること。

## 5. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上 の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投 与すること。

#### 6. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験 が少ない。

# 〔取扱い上の注意〕

- 1. 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保 存すること。
- 2. 吸湿性であるので、開封後は湿気に注意して保存する こと。

#### 〔包 装]

500 g 2.5 g × 42 包 2.5 g × 252 包

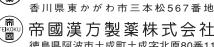
# ※※〔文献請求先〕

帝國製薬株式会社 医薬営業部 製品情報室 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町6番6号 TEL: 0120-189-567



# 帝國製薬株式会社

製造販売元



帝國漢方製薬株式会社 徳島県阿波市土成町土成字北原80番11